

うみっこ  
決定！「2007 湖っ子食育大賞」



初の食育大賞に大津市立瀬田東小学校



滋賀県教育委員会では、児童生徒が正しい食事のとり方や望ましい食習慣を身に付け、生涯にわたり心身ともに健康で生き生きとした生活を送れるよう、児童生徒期からの計画的・継続的な食に関する指導の充実を図り、学校を中心に家庭・地域が連携した食育を推進しています。

平成19年度は、学校や園の特色を生かした優秀な食育の取組みを表彰する「湖っ子食育大賞」を創設し、17の校園から応募がありました。

以下の6校園が食育大賞と優秀賞を受賞されましたので紹介します。

食育大賞 大津市立瀬田東小学校

「いのちや健康の大切さを理解できる子の育成を目指して」というテーマを掲げ、給食の残菜に野菜が多いという実態から、野菜を育て、調理し、人に感謝して食べる実践に取り組んでいます。

「残食ゼロ作戦」や苦手野菜の料理コンテストを実施、児童元気もりもり委員会では「食育の日」の校内放送や旬野菜の掲示物作成を担当し、食育推進を盛り上げています。

学校通信などによる保護者への呼びかけも盛んに行い、朝食欠食率が昨年の4.4%から、2.5%に減少しました。



各校での表彰式の様子もご覧ください。みんなとてもうれしそうでしたよ。



2月14日(木)  
瀬田東小学校体育館にて



この日は、近隣幼稚園保育園と5年生との交流給食の日でした。BBCびわ湖放送「教育ウィークリーレポート」のテレビ取材もありました。

優秀賞 高島市なのはな幼稚園

年間を通じての栽培活動や幼児料理教室を実施しています。

味覚を含めた五感すべての体験が大事であると実感し、園児の心に感謝の気持ちや自尊心が生まれてきました。



2月8日(金)  
なのはな幼稚園ホールにて



園行事の生活発表会后、表彰式を行いました。大勢の保護者の前で、園児代表が賞状・副賞・参加賞を受け取ってくれました。

## 優秀賞 甲賀市立大原小学校

「歯(ハ)ロー・食生活」と題してPTA保健推進委員会を中心に食育に取組み、手作り歯磨きボードの作成や「食」出前講座を実施した結果、食に関する知識もアップし、実践への意識の高揚が見られました。



2月18日(月)  
大原小学校多目的教室にて



児童委員会活動の代表メンバーが参加して、表彰式が行われました。児童代表から、受賞の喜びについて発表がありました。

## 優秀賞 近江八幡市立八幡小学校

学校全体をあげて食体験の取組みを充実し、スイートポテト作り、豆ご飯の炊飯、大根でおでん作り、味噌作りなどを実施しました。食に関する意識調査(昨年度比較)給食が好き(60% 77%)給食を残さない(40% 80%)朝食を毎日食べる(87% 93%)等、児童の活気や言動により変化が見られました。



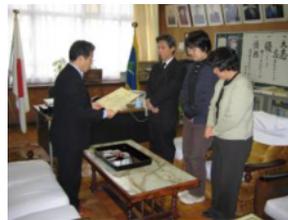
2月18日(月)  
八幡小学校校長室にて



表彰式の中で、給食委員会による活動・食育の取組紹介がありました。地元ケーブルテレビの取材もあり、児童がインタビューを受けていました。

## 優秀賞 大津市立唐崎中学校

「自ら弁当を作る(詰める)日」を設定し、朝食抜きの登校、生活習慣および栄養バランスに係わる課題改善に取り組みました。食に関心をもち、食生活を改善する工夫や弁当を手作りする生徒が増加しています。



2月13日(水)  
唐崎中学校校長室にて



表彰式は、学校長、教科担当、食育担当に対して行われ、全校生徒への受賞披露は、後日行うということでした。

優秀賞 滋賀県立湖南農業高校

「地域に発信！草津あおばなによる商品開発」をテーマに、食品化学科による積極的な地域連携を実施し、草津市の花である「あおばな」を利用した商品の開発に取り組んでいます。



2月18日(月)  
湖南農業高等学校校長室にて



表彰式後は、食品化学科農産加工室で焼きたての特製あおばなパン、ビスケット等を試食しました。生徒達の様子や意気込みは、BBCびわ湖放送「教育ウィークリーレポート」で放映されました。